

競技注意事項

2018 第 4 回名古屋地区陸上競技大会
市民スポーツ祭記録会

1 本大会は 2018 年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項によって実施します。

2 ナンバーカード（ビブス）について

- (1) ユニフォームの胸、背に確実につけてください。
- (2) 招集で、写真判定用の腰ナンバー標識を配付します。
ランニングパンツの右横や後方に、そのままの大きさを明確に数字が読めるようにつけてください。
- (3) 腰ナンバー標識はフィニッシュ後、直ちに係（ゴール前方スタンド側）に返却してください。

3 ウォーミングアップ場について

- (1) ウォーミングアップ場は、原則として**瑞穂北陸上競技場**とします。

4 招集について

- (1) 招集所は本競技場正面スタンド下、**100m スタート付近競技者ホール**に設けます。
- (2) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れた競技者は棄権とみなして出場を認めません。
- (3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとします。

	種 目	招集開始	招集完了
トラック競技	すべての種目	3 5 分前	2 0 分前

- (4) 他の種目に出場しているなど特別の事由がある場合、代理人による招集を認めますので競技者係主任（招集所）に事前に申し出てください。

5 競技について

- (1) トラック競技について
この大会のスタートは、日本陸上競技連盟・競技規則第 1 6 2 条 7 に基づいて行います。
 - ①スターターの合図は英語とします。（「On your marks」、「Set」）
 - ②すべて写真判定装置を使用します。
 - ④トラック競技のレーンは、プログラムの数字で示します。
 - ⑧100m 走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン（曲走路）を走ってください。

6 競技用靴について（競技規則第 1 4 3 条 2・3・4・5・6 参照）

スパイクの長さは 9 mm 以内とします。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以内とします。スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は 4 mm 四方の定規に適合するように作られていなければなりません。なお、スパイクの数は 11 本以内とします。

7 瑞穂陸上競技場の使用について

- (1) この大会の開門時刻は午前 7 時 30 分です。それ以前には立ち入らないでください。
- (2) バックスタンドの上部以外には応援幕等を張らないでください。
- (3) 応援はスタンドで行い、本部席前通路や競技場内に立ち入って行わないでください。
- (4) 清掃・ゴミ処理は、各学校、各自で責任を持って行い、環境美化に努めてください。

ゴミ問題は深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。現在、競技会終了後の「清掃・ゴミ処理」は、一部の学校の部員の奉仕活動により行われていますが、その労力は多大なものとなっています。他人に迷惑をかけないよう互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください

8 一般的注意事項

- (1) 本大会はコンピュータを使用して競技会運営を行いますので、氏名・所属等の**間違いがあれば本部に申し出てください。**
- (2) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かないでください。
更衣後の荷物は各自で管理してください。
- (3) 貴重品類は、各自で保管します。万一の事故があっても、責任は負わない。盗難に注意します。
- (4) 応急処置を必要とします。事故が生じたときは、**医務室（フィニッシュ付近スタンド下）において処置を受けてください。なお、応急処置後の治療は、本人負担とします。**

この大会は、愛知陸協強化委員会医事部会が、競技者のコンディショニングと応急処置に当たっています。けがの治療だけでなく相談業務も受け付けていますので、積極的に医務室をご利用ください。なお、テーピング用のテープは利用者で負担（持参）してください。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください

◆※保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。

※撮影を許可します。エリアは、スタンドの指定された区域のみとします。禁止された区域での撮影はできません。その他にも、以下の場合の撮影を禁止します。

・選手がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりしている間や、身体を動かしているなどの準備を行っている時。

※また他者に著しく迷惑をかける行為として主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡します。